

特集

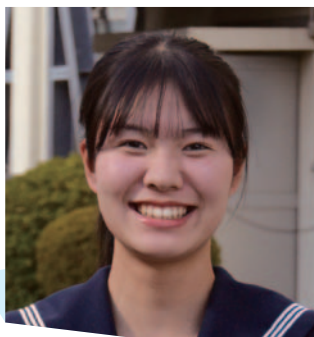
わたしを“啓く”場所

学習、行事、部活動、そして進路実現、こうした毎日の学校生活を頑張る碧高生一人一人が「碧南高校の魅力」です。今回は、そんな碧高の魅力を少しだけ紹介します。



普通科 3年
加藤 颯心
碧南市立南中

3年生になって意識したことは、時間の使い方です。僕は受験科目の中で英語があまり得意ではなかったため、3年生になってからは毎日単語帳や文法書を手に取り、何度も目を通し、理解するまで解きました。もちろん教科の偏りをなくするために、数学は早朝、学校に登校する前に1時間は解くようにしています。業後は図書室でその日の授業の復習と受験勉強をしています。1日の中で、早朝、放課、業後などの授業以外の時間も大切にすることで、確実に自分の力がついてきます。小さな積み重ねが大きな成果につながるため、皆さんも今の自分のできることをすこしずつ取り組んでみてください。



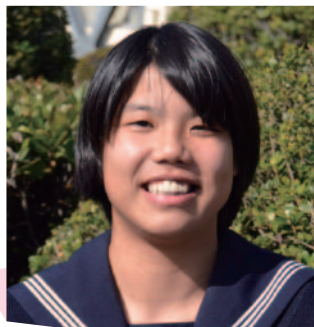
普通科 2年 [文型]
三宅 魅優
高浜市立南中

私は文型科目の方が得意だったので文型に進みました。授業は、聴く授業だけでなく、化学の授業などでは周りの人と相談しながら一緒に考える時間があり、楽しく授業を受けることができます。授業で分からない問題があったら、先生や友達に聞き、しっかり理解できるようにしています。楽しい行事も沢山あり、特に碧高祭の応援合戦は、みんなと心をつなげて勝利を目指すことが印象的です。とても楽しい高校生活を送ることができています。



普通科 1年
西尾 涼子
高浜中

入学当初はコロナの影響もあって新しい友達が出来ず、自然と中学の頃の友達といることが多くありましたが、碧高祭や部活、生徒会など、様々な活動に積極的に参加して、新しい友達や先輩に巡り会えました。そのおかげで勉強にも集中できて、毎日充実した日々を送ることができています。面白い授業に楽しい行事。私は、碧南高校を選んで本当によかったです。



総合ビジネス科 3年
高畑 侑希
朝日中

就職試験は厳しいものでした。反面、面接練習や筆記試験の勉強を進める中で、友達の存在の大きさを改めて感じました。試験前日や当日の朝には、一緒に練習をしてきた友達から沢山の励ましの言葉をもらい、自信をもって臨むことができました。残りの高校生活を社会人としての自覚をもって過ごすとともに、素敵な友達と最高の思い出をつくりたいです。



普通科 2年 [理型]
犬塚 琉生
一色中

理型を選んだ理由は、機械系の内容を大学で学びたいと思ったからです。授業の内容は少しずつ難しくなっていますが、目指す大学に行けるように頑張っています。碧南高校の行事はどれもレベルが高く、とても楽しめる行事でいっぱいです。碧南高校に入学してから、ずっと勉強と部活動の両立を続けることが出来ているので、これからも継続していきます。



総合ビジネス科 1年
福富 琴音
高浜中

総合ビジネス科では、たくさんの検定を取得することができます。補習では、予想問題や過去問を解いていきます。その時、今まで授業で習った基本問題が分からないのでは話になりません。だからこそ、授業で分からないところがあったら、友達や先生に聞き、復習することが大切だと思っています。また、私はソフトボール部に所属しています。少ない人数ですが、部員の仲がよく、楽しく部活に励むことができます。時には辛い時、上手くいかない時もありますが、先輩からの優しい声かけに救われ、今を頑張ることができています。コロナで授業が遅れ、一時は不安だったけれど、今では勉強と部活を両立でき、日々の生活を充実させて過ごしています。



普通科 2年 [野球部]
沓名 玲旺
明祥中

野球部は部員23名、マネージャー7名で活動しており、部員同士とても仲がいいです。レギュラーを勝ち取る事と人間的な成長を目指して、日々切磋琢磨しています。コロナ禍で思うような練習、調整が出来ませんでした。秋季大会では10年振りに県大会に進み、ベスト32に入ることができました。チーム結成当初の目標の1つであった県大会出場は達成できましたが、次の春・夏の大会では、さらに上位進出ができるよう努力していきます。また、野球だけでなく、挨拶や返事などの凡事徹底や、学校や地域の方たちからも応援されるようなチームになれるよう日々生活しています。沢山の友達に恩返しができるよう、これからも頑張っていきます。



普通科 2年 [ソフトボール部]
野口 乃綾
刈谷南中

私達ソフトボール部は、新人戦において愛知県ベスト16という結果を残しました。私達は、県大会にふさわしいチームとは、どういうチームなのかを日々考えながら部活動に取り組んでいます。練習試合等を通して、個々の課題を見つけ改善し、実行しています。今の自分に満足せず、常に成長しようと努力できる部員ばかりです。春の大会では、更に上に行けるよう、「勝負喜び」を忘れずに前進していきます。



普通科 2年 [柔道部]
永坂 勇樹
碧南市立南中

僕たち碧南高校柔道部は、部員13人で活動しています。大会の成績は、去年と今年にかけて2年連続で県大会出場を果たしています。柔道部は週に6回の練習を2時間ほど行っています。先生はベテランの方で、碧南高校柔道部を代々つないでくださり歴代の部員を強くさせてくださった方です。僕は、先生やこの環境に恵まれているおかげで、去年1年生でありながら、西三河3位をとることができました。中学生の頃の成績から大きく伸び、心身ともに成長できました。部員全員楽しくやっています。

校長 第8回 コラム

「仲良しグループは是か非か」 校長 伊豫田 祥子

尊敬するかつての上司、ある校長先生の言葉を皆さんにプレゼントします。曰く、「職場で仲良しグループを作ってはいけない」。どうということか想像がつかますか。

テレビドラマの職場の場面や小説では、「〇〇さん、××の件、□□お願いします。」という会話と同時に、「〇〇ちゃん、××よろしくね!」といった砕けた言い方もあります。私たち視聴者・読者は、登場人物の言葉遣いから誰と誰が親しく仲良しなのか理解する仕組みとなっているのです。

「仲良しことは美しきかな」(武者小路実篤)、「友だち100人できるかな」など、日本では友達を多く作り和やかに過ごすことに価値を置き、それを疑わない傾向があります。

その校長先生は、仲良しグループがあること自体にそれ以外の人の疎外、分け隔ての危険を察知し、また、意見の言えない、自由のない職場になることを憂慮されたのです。「好き嫌いをせず何でも食べましょう」と

言われたことはありませんか。これは仏教から来ているようです。何も嫌わない、拒まないように努力するのはもちろん、「好き」も慎みます。好きは、ある特定のものへの執着であり、分け隔てそのものだからというのです。とはいえ、修行者でもない身でどこまで水準を高められましょうか。

Aさんとはウマが合う、Bさんといると妙に苛立つ、焼き芋は好きだけれどふかし芋は嫌い、そんなことはありませんか。「吾日に吾が身を三省す」あの孔子ですら自己チェックを欠かさなかったのです。無意識に、悪気なしに差別や偏見による言動をとったことはないか、いろいろな人のいろいろな立場や価値観を想像するように努力したか、自然に任せては困難なことだからこそ「仲良しグループ」をキーワードに自戒するのです。

皆さんの仲良しは外の世界に心を開いていますか。お互いの自由意思を大切にしていますか。

「総ビの学び」、味わえます。

【総合ビジネス科 × 小笠原製粉 × 碧南海浜水族館】オリジナル即席ラーメン発売決定!

碧南市を中心とした西三河のローカルフード「キリマルラーメン」でおなじみの小笠原製粉(株)様と連携し、地域貢献をテーマとした碧南海浜水族館様のラーメン「幸運のえびしお味」を開発しました。12月上旬より碧南海浜水族館と校内(碧高生向け)で、限定2,000食を販売します。ぜひ、味わってみてください!



総合ビジネス科 3年
安城西中
鈴木 舞花

商品開発講座では、地域貢献を目標に、今年度より地元の小笠原製粉さんと共同で、碧南海浜水族館の新商品の開発・PR活動を行っています。商品の発売が12月に決まり、現在はコロナ禍の中で、どのように販売イベントが実施できるのかを考えています。新しいものづくり出すというのは、想像していたよりも大変なことですが、自分たちで考えた商品が販売されるということに、とてもやりがいを感じています。